

第2章 清須市の生涯学習等を取り巻く状況

1 国の動き

(1)第3期教育振興基本計画

国においては、平成 30（2018）年度を初年度とする「第3期教育振興基本計画」が策定されました。「少子高齢化の進展に伴う就学・就業構造の変化」「技術革新やグローバル化の進展に伴う産業構造や社会の変化」「子供の貧困など格差の固定化」「地域間格差など地域の課題」「子供を取り巻く状況変化」等の現状や課題を踏まえ、「第3期教育振興基本計画」では、今後の教育施策に関する基本的な方針として「夢と自信を持ち、可能性に挑戦するために必要となる力を育成する」「社会の持続的な発展を牽引するための多様な力を育成する」「生涯学び、活躍できる環境を整える」「誰もが社会の担い手となるための学びのセーフティネットを構築する」「教育施策推進のための基盤を整備する」の5つが掲げられています。

(2)文化芸術基本法・文化芸術推進基本計画

国においては、「文化芸術振興基本法の一部を改正する法律」が平成 29（2017）年度に施行されました。基本理念の改正内容として、「年齢、障がいの有無、経済的な状況に関わらず等しく文化芸術の鑑賞等ができる環境の整備」「我が国及び世界において文化芸術活動が活発に行われる環境の醸成」「児童・生徒等に対する文化芸術に関する教育の重要性」「観光、まちづくり、国際交流などの各関連分野における施策との有機的な連携」が挙げられます。また、第7条の2^{*}では、地方公共団体が定める地方文化芸術推進基本計画の策定が努力義務となりました。

※：都道府県及び市町村の教育委員会は、文化芸術推進基本計画を参酌して、その地方の実情に即した文化芸術の推進に関する計画を定めるよう努めるものとする。

(3)スポーツ基本法・スポーツ基本計画

国においては、「スポーツ基本法」が平成 23（2011）年度に施行されました。「スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことが人々の権利であることに鑑み、国民が生涯にわたりあらゆる機会とあらゆる場所において、自主的かつ自律的にその適性及び健康状態に応じて行うことができるようにする」などの基本理念を定めており、スポーツの推進を図ることが示されています。また、第9条には、スポーツに関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、スポーツ基本計画を定めることとされており、平成 23（2011）年度に「スポーツ基本計画」が、その後平成 28（2016）年度に第2期計画が策定されています。

2 愛知県の動き

愛知県においては、平成 30（2018）年度から平成 34（2022）年度までを計画期間とする「愛知県生涯学習推進計画（改訂版）」が策定される予定となっています。「自己を高め、地域とつながり、未来を築く生涯学習社会」という基本理念を実現するための3つの視点として「個人の自立を促し、学びを生かす機会の充実」「地域の絆づくり・ネットワークづくりの推進」「多様な主体による連携・協働の変化」が示されています。

3 清須市の状況

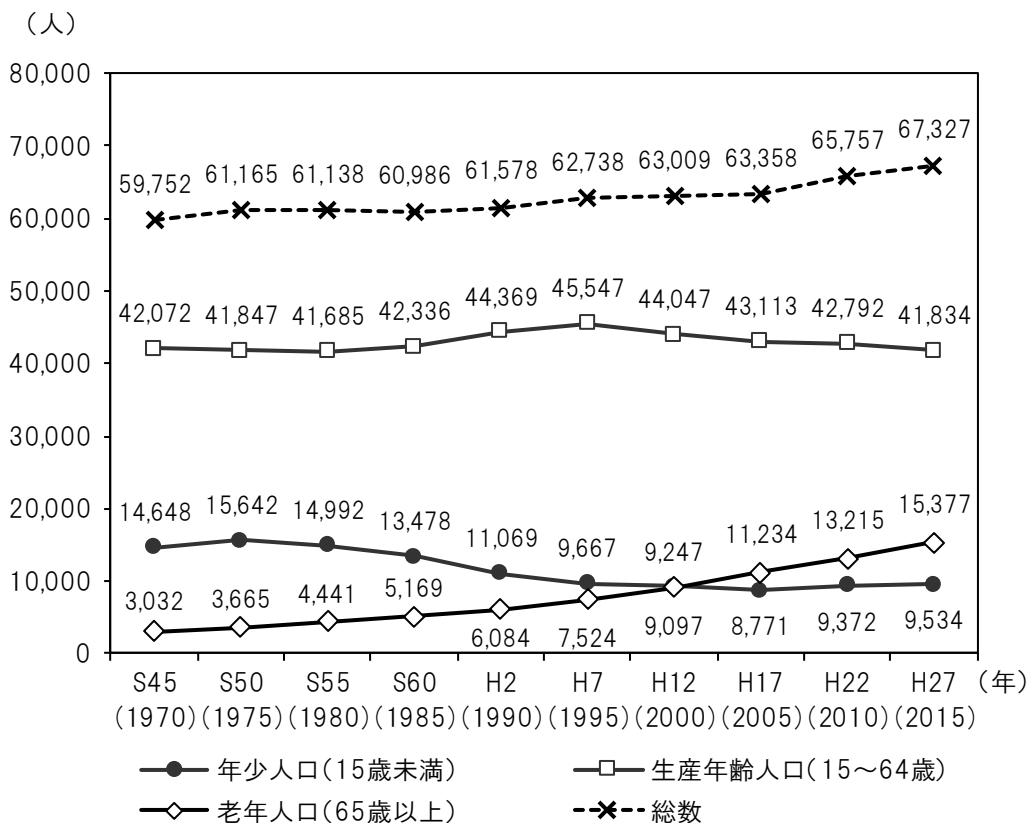
(1)人口・世帯数の状況

①総人口の推移

国勢調査によれば、平成 27（2015）年の清須市の人口は 67,327 人となっており、継続的に増加傾向にあります。特に、老年人口の増加が顕著にみられます。

そのため、高齢化に対応した教育・生涯学習等の施策が必要となっています。特に、今後高齢化の傾向が続くと見込まれるため、シニア世代の社会参加の促進が重要です。

■総人口・年齢3区分別人口の推移



資料：国勢調査

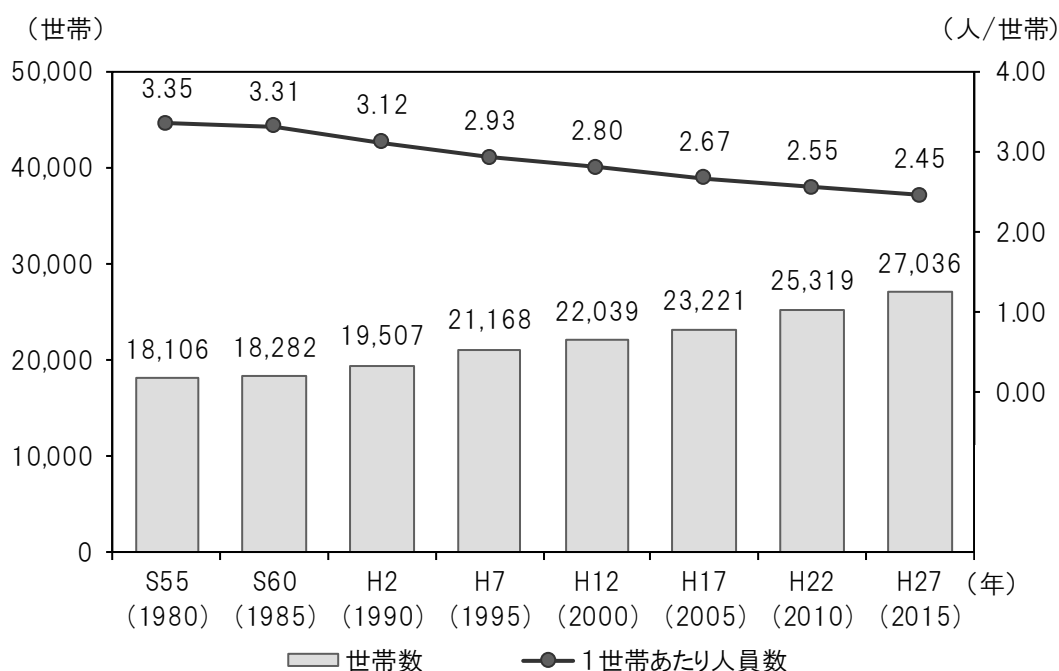
※合計は年齢不詳の人を含む

②世帯数の推移

清須市の世帯数は、継続して増加傾向にあります。世帯あたりの人員数は減少傾向にあり、核家族世帯や単独世帯の増加による、世帯の小規模化が進んでいることがわかります。

世代間の交流ができにくくなっていることから、生涯学習、地域教育などにおいて、多世代による交流機会をもつ視点も必要です。

■世帯数・世帯あたり人員数の推移



資料：国勢調査

(2)生涯学習の状況

①生涯学習施策の状況

清須市における生涯学習を推進するための取り組みとして、生涯学習講座の開催、生涯学習に関する情報提供などを行っています。また、そのほか文化芸術活動の振興や文化財保護の推進、国際交流の振興、男女共同参画社会の推進などに取り組んでいます。

清須市では、「生涯学習人材バンク」を設置し、生涯学習に関する知識、経験、技能を有している人と学ぼうとしている人を結ぶ場を提供しています。清須市の生涯学習活動の中でも、「生涯学習人材バンク」は市民同士の活動の広がりが期待されるものであり、さらに磨きあげていく必要があります。

また、近年は生涯学習の範囲は幅広くなり、個々で活動する人も増えています。公共が担うべき生涯学習のあり方や、学習活動を活発化するための仕組みづくり、環境づくりについて検討していく必要があります。

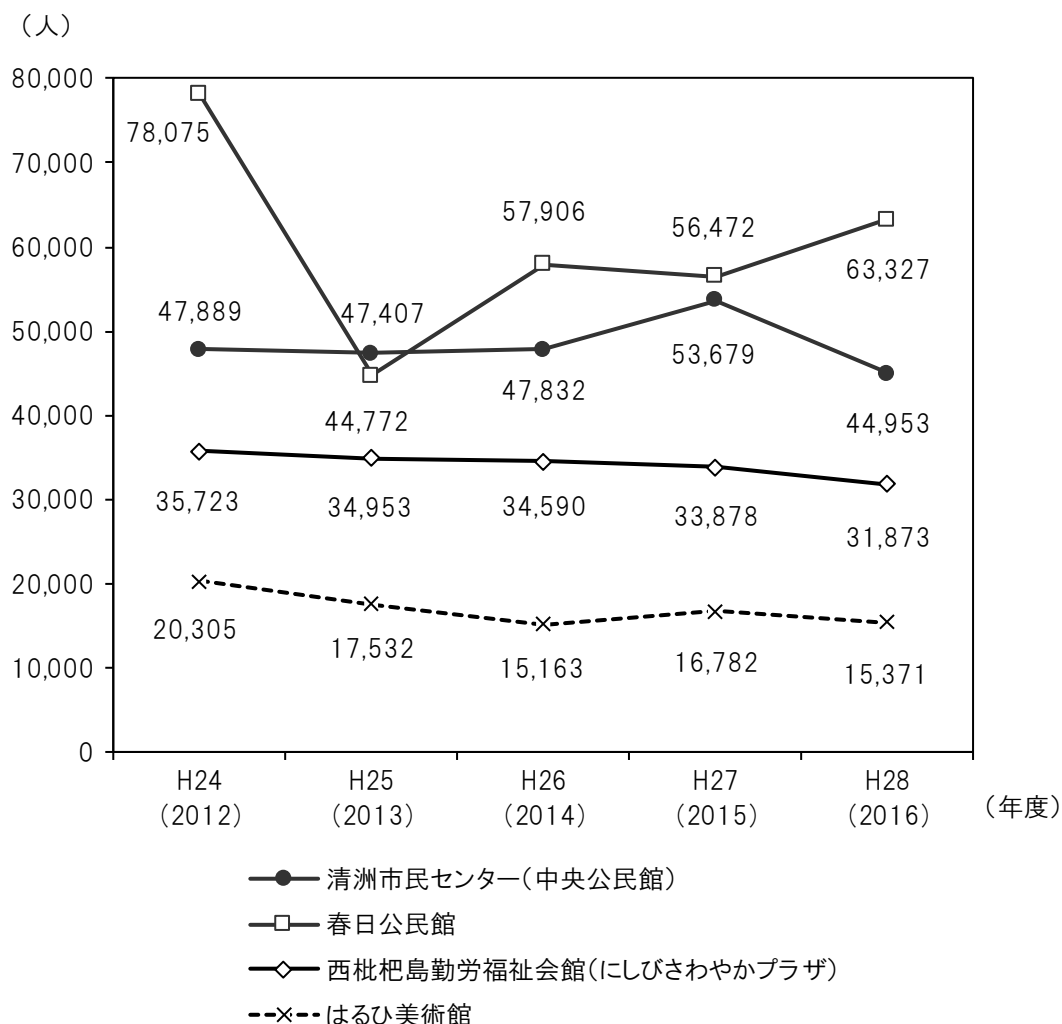
②社会教育施設の状況

清須市には、市民の生涯学習活動の拠点として「清洲市民センター（中央公民館）」や「春日公民館」「西枇杷島勤労福祉会館（にしびさわやかプラザ）」等があります。子どもから高齢者まで幅広い世代の市民が、気軽に読書を楽しむことができる「清須市立図書館」、また、芸術活動の場として「はるひ美術館」があります。

春日公民館の利用者数は、平成 25（2013）年度以降、増加傾向にあります。一方、清洲市民センター（中央公民館）、西枇杷島勤労福祉会館（にしびさわやかプラザ）、はるひ美術館の利用者数は微減傾向にあります。

社会教育施設の役割を市民に周知した上で、より多くの人に利用してもらう取り組みを行う必要があります。

■清洲市民センター（中央公民館）・春日公民館・西枇杷島勤労福祉会館（にしびさわやかプラザ）・はるひ美術館利用者数の推移



資料：生涯学習課

■清須市内の生涯学習関連施設

・社会教育施設

施設名	備考
西枇杷島会館	昭和46（1971）年7月開館
清洲市民センター（中央公民館）	昭和54（1979）年12月開館
朝日公民館	昭和55（1980）年12月開館
西枇杷島小田井公民館	平成2（1990）年5月開館
春日公民館	平成3（1991）年3月開館
西枇杷島問屋記念館	平成5（1993）年4月開館
はるひ美術館	平成11（1999）年4月開館
西枇杷島勤労福祉会館（にしびさわやかプラザ）	平成16（2004）年10月開館
清須市立図書館	平成24（2012）年7月開館

・社会体育施設

施設名	備考
春日B&G体育館	昭和58（1983）年3月開館
清洲勤労福祉会館（アルコ清洲）	平成7（1995）年4月開館
新川地域文化広場（カルチバ新川）	平成8（1996）年2月開館
西枇杷島野球場	
西枇杷島子ども野球場	
新川軟式野球場	
西枇杷島ソフトボール場	
新川ソフトボール場	
西枇杷島テニスコート	
浄化センターコート	
新川テニスコート	
春日テニスコート	
春日B&Gテニスコート	
新清洲多目的広場	
新川多目的広場	
春日B&G多目的運動場	
新川グラウンド	
西田中グラウンド	
春日グラウンド	

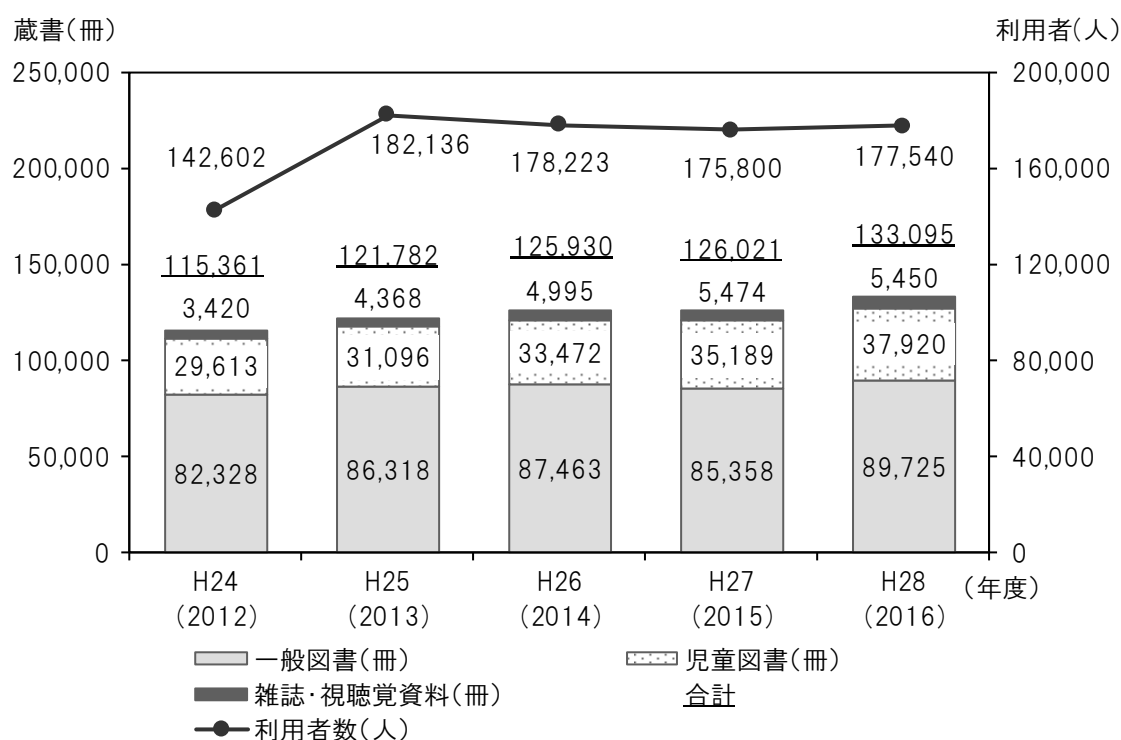
③図書館の状況

清須市立図書館は、平成 24（2012）年に開館しました。近年の利用者数は、おおむね横ばいとなっています。蔵書数は、年々増加していますが、特に、児童図書が大きく増加しています。

図書館では図書資料を幅広く選書・収集しています。また、絵本の読み聞かせや紙芝居の上演などの各種イベント等を開催しています。

より一層利用しやすい環境づくり等を行うことで、市民にとって身近な場としていくことが重要です。

■清須市立図書館利用者数・蔵書数の推移



資料：生涯学習課

④文化財・史跡の状況

清須市では、東海地方屈指の弥生遺跡である朝日遺跡をはじめとする各種文化財を有しています。また、西枇杷島町山車保存会などと連携し、地域の伝統文化である山車の保存・継承に取り組んでいます。

清須市歴史資料展示室では、弥生時代から戦国時代を経て現代に至るまでの清須の歴史に関する展示を行っています。また、西枇杷島問屋記念館では、旧山田九左衛門家住宅を現在の場所に移築復元し、江戸時代の青物問屋の商いと当時の暮らしの様子を再現しています。

市民や子どもたちを中心に、地域の伝統文化継承の気運を高め、保存活動を活発にしていく必要があります。

■清須市内の指定文化財の状況

区 分		文化財名	所在地
史跡	国指定	貝殻山貝塚	朝日地内
史跡	県指定	検見塚	朝日地内
彫刻	県指定	木造観音菩薩立像	大嶋一丁目（総見院）
工芸	県指定	唐絹織紫衣	大嶋一丁目（総見院）
有形民俗文化財	市指定	橋詰町 王義之車	西枇杷島町橋詰堤外（橋詰町集会所）
有形民俗文化財	市指定	問屋町 頼朝車	西枇杷島町橋詰（橋詰神社）
有形民俗文化財	市指定	東六軒町 泰亨車	西枇杷島町南六軒（東六軒町公民館）
有形民俗文化財	市指定	西六軒町 紅塵車	西枇杷島町西六軒（西六軒町公民館）
有形民俗文化財	市指定	杵西町 頼光車	西枇杷島町北二ツ杵
有形民俗文化財	市指定	試楽者（山車）	朝日天王（朝日天王社）
有形文化財	市指定	宝暦六年 問屋制札	西枇杷島町西六軒（問屋記念館内展示）
有形文化財	市指定	文政十年 美濃路道標	西枇杷島町橋詰
有形文化財	市指定	二松学校校名額	清須市教育委員会
有形文化財	市指定	水野千右衛門の陳情書	寺野元町
天然記念物	市指定	西枇杷島小学校校庭のクロガネモチ	西枇杷島町住吉（西枇杷島小学校校庭）
有形文化財	市指定	小場塚弁財天縁起版木	西枇杷島町宮前町（小場塚公民館）
有形文化財	市指定	三尊釈迦如来像	西枇杷島町小田井三丁目（西方寺）
有形文化財	市指定	光明本尊像	西枇杷島町小田井三丁目（西方寺）
有形文化財	市指定	髪繡阿弥陀如来像	西枇杷島町小田井一丁目（宝國寺）
有形文化財	市指定	枇杷島小橋橋柱	西枇杷島町住吉（西枇杷島小学校）
有形文化財	市指定	問屋記念館 （旧山田九左衛門家住宅）	西枇杷島町西六軒（問屋記念館）
有形文化財	市指定	問屋町 年中行事式冊目	西枇杷島町橋詰（橋詰神社）
有形文化財	市指定	尾張藩 拝領太鼓	西枇杷島町橋詰（橋詰神社）
有形文化財	市指定	小川伝七家文書	清須市教育委員会
有形文化財	市指定	枇杷島市場開設命令書	清須市教育委員会（教育委員会寄託）
有形文化財	市指定	枇杷島市場規定	西枇杷島町西六軒（問屋記念館内展示）
有形文化財	市指定	渡辺家文書	清須市教育委員会
有形文化財	市指定	近藤家文書	清須市教育委員会
有形文化財	市指定	五条川右岸収穫図	春日夢の森（はるひ美術館寄託）
有形文化財	市指定	夏溪水禽図	春日夢の森（はるひ美術館寄託）
有形文化財	市指定	朴樹小禽図	春日夢の森（はるひ美術館寄託）
有形文化財	市指定	僧形合掌像（円空仏）	春日天神（栄寿院）
建造物	国登録有形	柴田家住宅主屋	西枇杷島町辰新田
合計			文化財件数：33

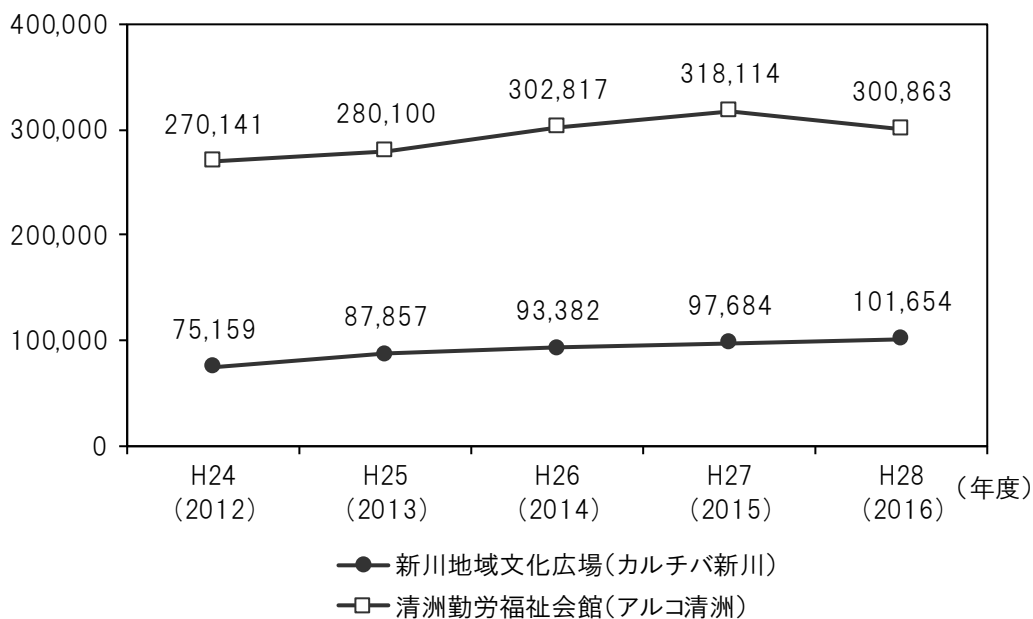
⑤スポーツの状況

清須市には、公民館や体育館、野球場、ソフトボール場、テニスコート、スポーツ広場などのスポーツ施設があり、市民のスポーツ活動の拠点となっています。大型複合スポーツ施設である新川地域文化広場（カルチバ新川）・清洲勤労福祉会館（アルコ清洲）では、スポーツクラブが設けられており、市民の健康増進及びスポーツの推進を行っています。

新川地域文化広場（カルチバ新川）の利用者数は、大きく増加しています。清洲勤労福祉会館（アルコ清洲）の利用者数は、平成 27（2015）年度までは増加傾向にありましたが、平成 27（2015）年度から平成 28（2016）年度にかけて 17,251 人の減少がみられます。

高齢化の状況等を踏まえながら、市民にとって身近にスポーツに取り組める環境整備を進め、スポーツ活動を推進していく必要があります。

■新川地域文化広場（カルチバ新川）・清洲勤労福祉会館（アルコ清洲）利用者数の推移（人）



●新川地域文化広場(カルチバ新川)



●清洲勤労福祉会館(アルコ清洲)

(3) 団体ヒアリング調査結果(一部抜粋)

① 調査の概要

本計画の策定にあたり、各団体が実際の活動を通じて感じている清須市の現状・課題や参考となるべき事例等を把握、整理し、より現状に即した施策検討に活用することを目的として団体ヒアリング調査を実施しました。

■ 調査の概要

調査対象者	清須市内で生涯学習等に関わる団体等（下表参照）
調査期間	平成 29（2017）年 6 月 28 日～7 月 21 日
調査方法	郵送配布・回収

■ 調査対象団体

区分	対象団体等	把握したい内容等
文化芸術	清須市文化協会	文化芸術活動の現状、課題、今後必要な取り組み等について
歴史・文化財	西枇杷島町山車保存会	歴史の伝承及び文化財保護の現状、課題、今後必要な取り組み等について
スポーツ	清須市体育協会	スポーツ活動の現状、課題、今後必要な取り組み等について
	きよすスポーツクラブ	
国際交流	清須市国際交流協会	国際交流活動の現状、課題、今後必要な取り組み等について
男女共同参画	清須市えみの会	男女共同参画関係の現状、課題、今後必要な取り組み等について
	清須市女性の会	
その他	清須市 家庭教育支援チームMOMO	教育、子育ての現状、課題、今後必要な取り組み等について
	清須市 子育てネットワークカーふわふわ	
	社会福祉法人 清須市社会福祉協議会	障がい者活動の現状、課題、今後必要な取り組み等について

②調査の結果

(ア)生涯学習に関する情報提供方法について

生涯学習に関する情報提供方法について、団体の活動事例の紹介や広報が楽しみになるような掲載方法などの検討を求める意見などが挙がりました。

■主な意見

意見内容
各団体がどのような活動をしているのか、成功例や失敗例等を教えていただきたいです。
広報に関して、毎月楽しみになるようなレイアウトを希望します。

(イ)生涯学習活動を行う施設について

生涯学習活動を行う施設について、施設の整備状況や施設の利用状況を高く評価する意見、施設の駐車場の整備や安全面を求める意見などが挙がりました。

■主な意見

意見内容
従来の施設をそのまま利用し、市民が以前（合併前）より使用しやすくなったと思います。
駐車場の整備が進められていない施設や安全面から不安を感じる施設があるので、改善してほしいです。

(ウ)生涯学習活動を行う機会づくりについて

生涯学習活動を行う機会づくりについて、周知がよく行われているといった意見がある一方、生涯学習に対する認知度が低いため、参加方法の充実・改善を求める意見などが挙がりました。

■主な意見

意見内容
よくPRされていると思います。
生涯学習に対する認知度がまだまだ低い。

(エ)その他・自由回答について

行政や関係団体との連携が必要であるといった意見、生涯学習に関する啓発を求める意見などが挙がりました。

■主な意見

意見内容
各団体の活動を知り、各団体と一緒にできるものを考えていきたいです。
生涯学習課の事業内容を、各地区会場で開催してほしい。